

2015年11月9日

記者各位

出光興産株式会社  
Doosan Corporation

## 有機 EL 材料事業における協力に関する 覚書を締結しました

**出光興産株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:月岡 隆、以下出光)と、Doosan Corporation(本社:韓国ソウル特別市中区、CEO:李在慶、以下 Doosan)は、本日、有機 EL 材料関連分野における両社の特許の相互活用と製造についての協力に関する覚書を締結しました。**

両社は、近年目覚ましい拡大を見せる有機 EL 市場において、高性能の有機 EL 材料を供給してまいりました。両社とも、当該分野における主要メーカーとして、多数の有機 EL 材料関連特許を保有し、自社内に製造設備を備えております。

今回両社は、一方の保有する有機 EL 材料関連特許を用いて他方が特定の条件下で材料の開発、製造、販売を行うことを可能とする協力関係の構築に合意しました。この協力により、両社の材料開発の加速が見込まれるほか、未開発の分野において、他方の知見を生かした開発を行うことで、新しい有機 EL 材料の創出につなげることが可能となります。

また両社は、静岡県御前崎市および韓国京畿道パジュ市の出光の製造拠点と、韓国全羅北道イクサン市の Doosan の製造拠点における製造設備を相互に活用することによって、製造面でも協力を進めます。両社はこの協力を通じて製造コストの低減と競争力の向上を目指します。

出光にとって、今回の協力関係の構築は、韓国材料メーカーとの初の本格的なアライアンスになります。Doosan とはこれまで部分的な協力関係がありましたが、それらを通じて両社間に信頼感が醸成されアライアンスを検討する環境が整ってきたこと、また技術面において両社の強みを生かすことが期待できることから、今回の覚書締結に至りました。

Doosan にとって、今回の協力関係の構築は、世界最高の有機 EL 材料技術を保有している出光との協力関係を通して、今後自社の有機 EL 材料関連ビジネスの範囲を拡大し、継続的に成長する契機となるものと期待しています。

この協力関係の構築により、両社は今後一層の拡大が見込まれる有機 EL 市場における事業の強化・拡大を目指してまいります。なお、2015 年 12 月末までに、本協力に関する本契約の締結をめざします。

以上

～ お問い合わせ先 ～

出光興産株式会社 広報 CSR 室広報課（植岡） TEL：03-3213-3115

## 【参考資料】

### 会社概要

#### 出光興産株式会社

名 称	出光興産株式会社
所 在 地	東京都千代田区丸の内三丁目 1 番 1 号
代 表 者	代表取締役社長 月岡隆
設 立	1940 年 (1911 年創業)
資 本 金	1,086 億円
売 上 高	4 兆 6,297 億円 (2014 年度)
主 要 事 業	石油精製、石油製品の製造販売、石油化学製品の製造・販売

#### Doosan Corporation

名 称	Doosan (Doosan Corporation)
所 在 地	ソウル市 中区 Jangchungdan-ro 275
代 表 者	CEO 李在慶
設 立	1933 年
資 本 金	4,906 億ウォン (2014 年)
売 上 高	2 兆ウォン (2014 年)
主 要 事 業	銅張積層板、有機 EL 材料、フォークリフト、油圧部品 燃料電池 等